

一般会計予算概要

対前年度比
3.4%増

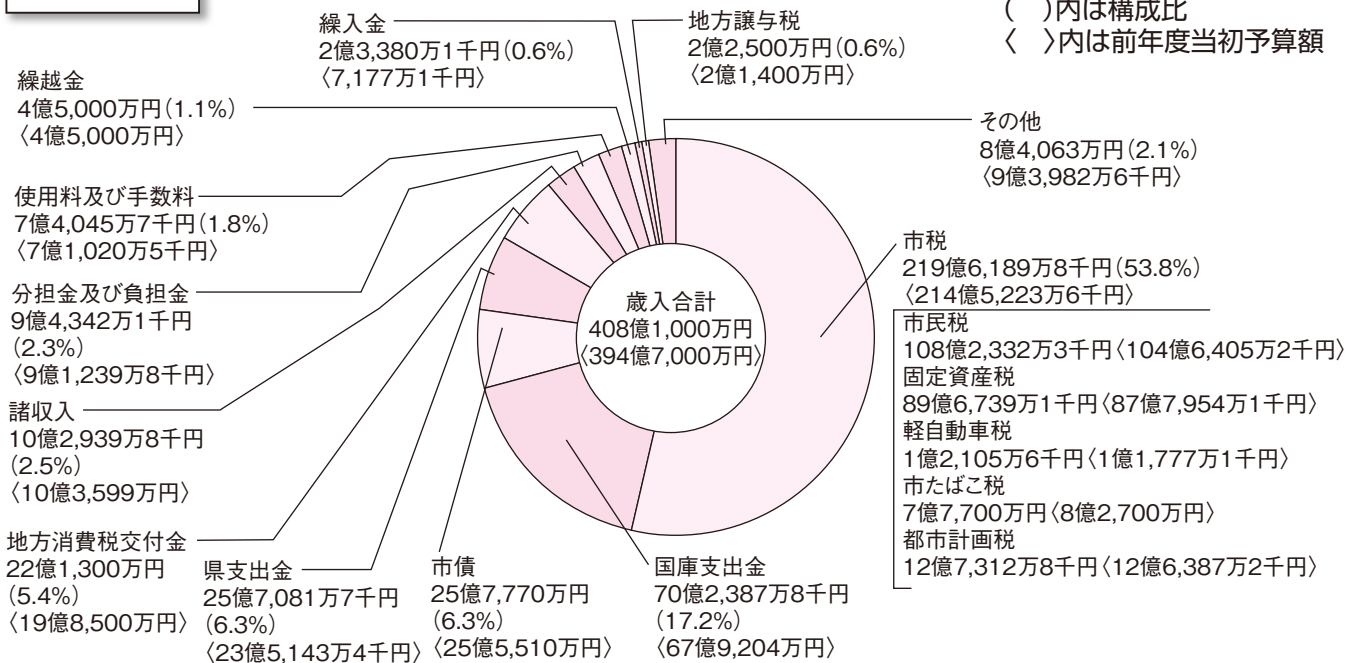
平成30年度の予算が、平成30年第1回市議会定例会の最終日に可決されました。
ここでは、新年度予算の内容についてお知らせします。

☎/財政課 ☎463-3179

一般会計予算の総額は、408億1,000万円で、前年度当初予算額394億7,000万円に対して、3.4%（13億4,000万円）の増となっています。

これを歳出予算について比較してみますと、民生費が子ども・子育て支援事業の増などにより、5.3%（10億5,681万6千円）の増、教育費が学校給食施設改修事業の増などにより、13.1%（5億162万2千円）の増となる一方で、総務費が庁舎施設耐震化事業の完了に伴い、4.2%（2億965万7千円）の減となっています。

歳入の状況

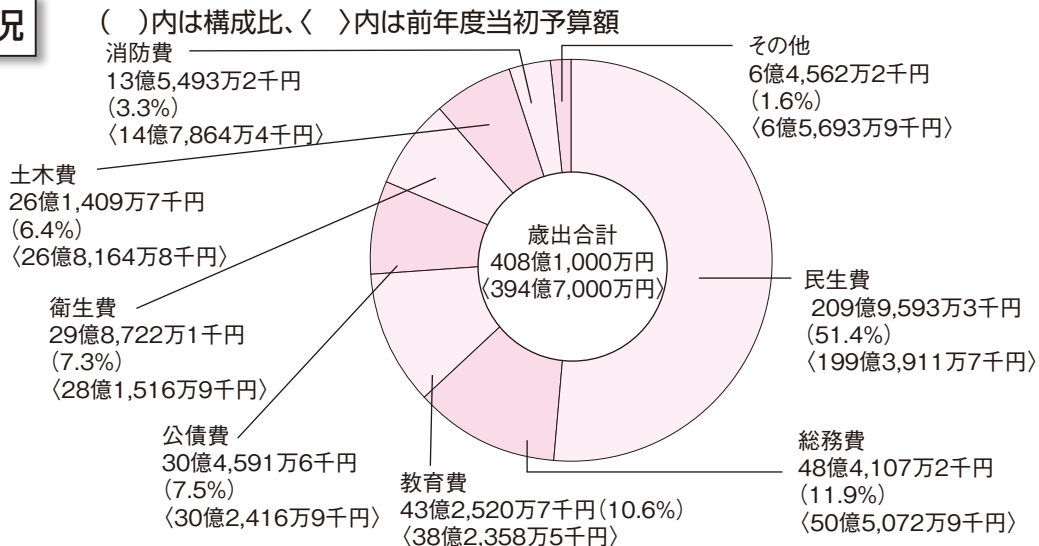


歳入

款	区分	予算額	構成比 (%)	増減率 (%)	款	区分	予算額	構成比 (%)	増減率 (%)
市	税	219億6,189万8千円	53.8	2.4	交通安全対策特別交付金		1,462万2千円	0.1	△ 3.4
地方譲与税		2億2,500万円	0.6	5.1	分担金及び負担金		9億4,342万1千円	2.3	3.4
利子割交付金		3,500万円	0.1	94.4	使用料及び手数料		7億4,045万7千円	1.8	4.3
配当割交付金		9,300万円	0.2	△ 25.0	国庫支出金		70億2,387万8千円	17.2	3.4
株式等譲渡所得割交付金		5,200万円	0.1	△ 58.7	県支出金		25億7,081万7千円	6.3	9.3
地方消費税交付金		22億1,300万円	5.4	11.5	財産収入		5,700万7千円	0.2	22.1
ゴルフ場利用税交付金		1,300万円	0.0	△ 7.1	寄附金		1千円	0.0	0.0
自動車取得税交付金		9,300万円	0.2	57.6	繰入金		2億3,380万1千円	0.6	225.8
国有提供施設等所在市町村助成交付金		1億2,100万円	0.3	0.0	繰越金		4億5,000万円	1.1	0.0
地方特例交付金		1億5,400万円	0.4	18.5	諸収入		10億2,939万8千円	2.5	△ 0.6
地方交付税		2億800万円	0.5	△ 27.3	市債		25億7,770万円	6.3	0.9
					合計		408億1,000万円	100.0	3.4

*パーセント表記のものについては、小数点以下第2位を四捨五入しています。

歳出の状況



歳出

款	区分	予 算 額	構成比 (%)	増減率 (%)
議 会 費		2億8,502万7千円	0.7	△ 0.3
総 務 費		48億4,107万2千円	11.9	△ 4.2
民 生 費		209億9,593万3千円	51.4	5.3
衛 生 費		29億8,722万1千円	7.3	6.1
労 働 費		143万2千円	0.0	△ 0.3
農 林 水 産 業 費		6,864万1千円	0.2	2.7
商 工 費		2億3,451万7千円	0.6	△ 5.0
土 木 費		26億1,409万7千円	6.4	△ 2.5
消 防 費		13億5,493万2千円	3.3	△ 8.4
教 育 費		43億2,520万7千円	10.6	13.1
公 債 費		30億4,591万6千円	7.5	0.7
諸 支 出 金		600万5千円	0.0	0.0
予 備 費		5,000万円	0.1	0.0
合 計		408億1,000万円	100.0	3.4

議会費…議会の活動のための経費です。
 総務費…徴税・戸籍・選挙・統計等の経費です。
 民生費…福祉など、住民の一定水準の生活を確保し、安定した社会生活を保障するために支出される経費です。
 衛生費…公害対策やごみ処理など、住民の健康で衛生的な生活環境を保持するための経費です。
 労働費…労働者を支援するための各種事業のための経費です。
 農林水産業費…農業の改良や組合の指導育成、農業施設の管理のための経費です。
 商工費…中小企業への融資支援、商工業の振興等のための経費です。
 土木費…道路橋りょうの整備・改良、都市計画等のための経費です。
 消防費…災害から地域住民の生命と財産を守るために必要な消防設備等の整備を行うための経費です。
 教育費…学校・博物館・公民館・図書館等の施設の設置管理、その他教育や学術文化に関する事務を行うための経費です。
 公債費…市が借り入れた市債（借金）の元金、利子の償還費です。

市民1人当たりに使われる市のお金

総額 **29万4,780円**

今年度、朝霞市の一般会計予算は、408億1,000万円ですから、これを市民1人当たりを使うお金に換算すると、29万4,780円になります。その内容は、次のようになります。

道路舗装や改修のために	市民福祉のために	教育のために	ごみ処理や市民の健康を守るために	消防活動のために	商工・農業の振興のために	議会運営・市民サービスなどに
18,866円	151,517円	31,247円	21,519円	9,728円	2,358円	59,545円
6.4%	51.4%	10.6%	7.3%	3.3%	0.8%	20.2%

市民1人当たりが負担する税金

総額 **15万8,636円**

市民1人当たりが負担する市税は、市民税・固定資産税など合計15万8,636円で、市が皆さんのために使うお金との差額は、国や県からの補助金や、借入金（市債）などの財源で賄われます。

市民税	固定資産税	軽自動車税	市たばこ税	都市計画税
78,208円	64,723円	952円	5,552円	9,201円
49.3%	40.8%	0.6%	3.5%	5.8%

※平成30年1月1日現在の人口138,442人を基に算出しています。また、円単位未満は四捨五入しています。

〈特別会計・水道事業会計〉

会 計 名	本 年 度	前 年 度	増減率 (%)
特 別 会 計	203億4,675万3千円	227億216万8千円	△ 10.4
国民健康保険特別会計	108億3,049万9千円	137億3,698万1千円	△ 21.2
下水道事業特別会計	16億3,798万9千円	15億2,253万9千円	7.6
介護保険特別会計	65億9,622万9千円	62億3,782万3千円	5.7
後期高齢者医療特別会計	12億8,203万6千円	12億482万5千円	6.4
水 道 事 業 会 計	33億8,340万7千円	34億737万3千円	△ 0.7

